

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	伊豆小室山ひまわり第1教室			
○保護者評価実施期間	2025年11月1日 ~			2025年11月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24人	(回答者数)	19人
○従業者評価実施期間	2025年11月1日 ~			2025年11月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数)	8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月22日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋数が多く用途、目的に応じた使い方が出来る	宿題などに取り組む学習室、自由活動で使用する部屋、集団活動で使用する広間、個別対応行う部屋など用途による使い分け行っています。 利用者自身が活動に応じた移動を自由に選択行い、それに準じて部屋を移動し活動に集中できます。	安全な空間の確保としての部ものの配置の見直し随時行います
2	安全に配慮した適正な職員の配置が出来ている。	利用者の学校お迎えの時間に送迎で抜ける職員もいますが、事業所に残って待機し、事業所にいる利用者の見守り対応に当たる職員も十分に確保されています。	常に利用者の安全を第1に考え、どの時間帯にも職員の目が行き届く配置がなされるよう送迎スケジュール組むなどの工夫を行います。
3	広い敷地、自然豊かな環境下で目いっぱい体を動かし思う存分運動が出来、季節を感じながらのびのびと活動できます。	屋外環境下で適切な職員配置行い見守り安全対策行っています。また屋外の遊具や遊びのスペースは随時改修や更新を行い、利用者が安全に気持ちよく使える配慮行っています。最近では砂場の改修工事を行っています。	屋外の立ち入り危険な場所やけがの発生しやすい区域に進入禁止の案内板立てたり柵を設ける等、事故を未然に防ぐ環境整備を行います。 季節ごとに害虫の駆除や樹木の伐採なども環境整備の一環として実施してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者参加行事が少ない。	毎年実施されています夏祭りや作品展などの保護者参加の行事はありますが、日程や開催の時間が限られていることから参加が出来ない利用者とご家族もいます。お仕事をされている保護者が多いことからより多くの利用者とご家族が参加できる日程や行事の在り方が再考必要です。	お仕事をされている保護者も参加がしやすいように、祭日や日曜日に行事を行う事も検討する。
2	建物の構造上と老朽化による問題があります。 第1教室は2階にあるので毎回階段を使用する。 室内的冷房暖房が効きにくい。	床が板張りの為滑りやすくなっています。階段も同じで滑りやすいので注意が必要です。 窓開口部が広く、室内換気はしやすいのですが、気密性は良くないため夏場の冷房と冬場の暖房が機能するのに時間要しています。	滑りやすい個所に滑る防止のマットを敷いています。 集団活動などで使用している広間など広いスペースにはエアコンを2台設置し、冷暖房効果高めるようにしています。
3	事業所外部との交流機会が限られている。	夏祭りなどの他事業所との交流の行事はおこないましたが回数は少ないので、特別な行事の時だけではなく、日常の自由活動の時間などに他事業所の児童と交流するなども出来ると考えます。	全体で動くとなると時間も限られ大掛かりな準備が必要になりますので、小集団で他事業所に出向いたり来てもらったりと小規模の交流を回数多くしていくことが実効性あります。